



C コマンド

この章では、C で始まる Cisco NX-OS Routing Information Protocol (RIP) コマンドについて説明します。

clear ip rip policy statistics redistribute

Routing Information Protocol (RIP) トポロジテーブルに再配布されたルートのポリシー統計情報をクリアするには、任意のモードで **clear ip rip policy statistics redistribute** コマンドを使用します。

```
clear ip rip policy statistics redistribute {bgp id | direct | eigrp id | ospf id | static} [vrf
vrf-name]
```

構文の説明

bgp	BGP のポリシー統計情報を消去します。
direct	直接接続されているルートのポリシー統計情報のみ消去します。
eigrp	Enhanced IGRP (EIGRP) のポリシー統計情報を消去します。
ospf	OSPF (Open Shortest Path First) プロトコルのポリシー統計情報を消去します。
static	IP スタティック ルートのポリシー統計情報を消去します。
id	bgp キーワードは、Autonomous System (AS; 自律システム) 番号です。2 バイト番号の範囲は 1 ~ 65535 です。4 バイト番号の範囲は 1.0 ~ 65535.65535 です。 eigrp キーワードは、ルートの再配布元である EIGRP インスタンスの名前です。値は文字列の形式を取ります。10 進数を入力できますが、Cisco NX-OS はこれを文字列として内部に保存します。 ospf キーワードは、ルートの再配布元である OSPF インスタンスの名前です。値は文字列の形式を取ります。10 進数を入力できますが、Cisco NX-OS はこれを文字列として内部に保存します。
vrf vrf-name	(任意) 特定の Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスを指定します。VRF 名には、大文字と小文字が区別される最大 32 文字の英数字を指定できます。

コマンドデフォルト

このコマンドにはデフォルト設定がありません。

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、EIGRP のポリシー統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip rip policy statistics redistribute eigrp 201
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ip rip policy statistics	RIP のポリシー統計情報を表示します。

clear ip rip statistics

Routing Information Protocol (RIP) 統計情報をクリアするには、任意のモードで **clear ip rip statistics** コマンドを使用します。

clear ip rip statistics [*interface type instance*] [*vrf vrf-name*]

構文の説明

interface type instance	(任意) トポロジ エントリを消去するインターフェイスを指定します。
vrf vrf-name	(任意) 特定の Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング / 転送) インスタンスを指定します。VRF 名には、最大 32 文字の英数字を指定できます。

コマンドデフォルト

このコマンドにはデフォルト設定がありません。

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、すべての RIP 統計情報をクリアする例を示します。

```
switch# clear ip rip statistics
```

関連コマンド

コマンド	説明
show rip statistics	RIP プロセスのデータベースおよびインターフェイス エントリ情報を表示します。

■ clear ip rip statistics